

2. 監査チーム

3. 監査業務の説明

監査計画・キックオフミーティング、四半期レビュー、期中監査、経営者とのディスカッション、実査・立合、期末監査、監査役会へ報告、有報チェック、株主総会出席

V. 税務

VI. コンサルティング

VII. 不正

1) 不正

粉飾

資産の流用

2) 不正の原因、手口、発覚の発端

3) 不正関与者の特性

4) 事例

—1) A-1社

経営者の配偶者が証券取引等監視委員会に株価操作疑惑の旨を通報。

—2) K社

ある取締役から代表取締役の不正について監査役に内部告発。

—3) N-1社

会社の担当者が変更になって、前任者の不正が発覚。

—4) N-2社

親会社（ハコ企業）より第三者割当増資の依頼を受ける。

—5) T-1社

支店往査の過程で伝票起票が終了していないことから発覚。

—6) T-2社

監査の過程で受取配当金と有価証券との対応で発覚。

—7) 旬刊取引

複数会社間での架空物品販売及び仕入を繰り返すことによる循環取引。